自然史大分ぼうけん

～大分の生き物・化石＋博物館～

入場無料

令和８年度自然史学会連合講演会

2026 11.8（日）

【会場】J:COM ホルトホール大分

講演会 3F＿大会議室（13:00~16:30）

- 第１部 「自然史博物館とは？！」遠藤一佳 博士（東京大学＋自然史学会連合会長）、ほか４名
- 第２部 「自然史博物館がひらく扉～大分の自然をみらいへつなぐ～」
  利光誠一 博士（産業技術総合研究所＋大分に自然史博物館をつくる会会長）、ほか４名
- 第３部 パネルディスカッション 「大分に自然史博物館を！」

展示・体験コーナー

3F＿302-303 会議室（10:00～16:30）

- 昆虫標本づくり体験
- 生物・鉱物・化石の鑑定会
- 自然史団体の体験コーナー＋生物標本などの展示

※一部の体験コーナーは 13:00 に終了となります

自然観察会

1F＿エントランスホール 11:00 集合

- 賢くタフに暮らしている街中の生き物を観察します！（12:00 終了予定）

主催：自然史学会連合・大分に自然史博物館をつくる会　共催：大分大学理工学部

令和８年度自然史学会連合講演会

自然史大分ぼうけん

～大分の生き物・化石＋博物館～

【‘自然史学’とは？】

地球上のありとあらゆる自然現象を扱う学問です。森羅万象の科学と言い換えてもいいかもしれません。あらゆる生き物、化石、岩石、地質など、私たちにとって身近な自然物と、私たちを取り巻く環境すべてが研究対象です。

展示・体験コーナー　3F＿302-303 会議室（10:00～16:30）

（※一部の体験コーナーは 13:00 に終了となります）

・昆虫標本づくり体験　・ハンズオン標本体験　・プランクトンを顕微鏡で覗いてみよう！

・大分の生物・鉱物・化石の鑑定会　※謎の生き物・鉱物等をお持ちの方は、写真等をお持ちください。

・大分の自然愛好・研究団体による大分の自然史の展示　・自然史学会連合による自然史体験教室

・大分県内のエコパーク＋ジオパーク＋世界農業遺産の展示・体験ブース（※１Ｆエントランスにて 11:00 ～ 14:00 開催）

自然観察会　1F＿エントランスホール 11:00 集合（参加自由 /12:00 終了予定）

・ホルトホール前広場で、賢くタフに暮らしている街中の生き物たちを観察します！

講演会　3F＿大会議室

●第１部　自然史博物館とは？！　（13:00 ～ 14:45）

・「学校リノベーションと学校標本」早川宗志（ふじのくに地球環境史ミュージアム）

・「シャミセンガイ・ゲノム・スミソニアン―自然史博物館とは？」遠藤一佳（東京大学）

・「地方水族館から世界への挑戦～シーラカンス調査～」岩田雅光（アクアマリンいなわしろカワセミ水族館）

・「減った、増えた、実は２種いた―アホウドリの研究史」山崎剛史（山階鳥類研究所）

・「理科室に眠る自然史標本を救う」斎木健一（千葉県立中央博物館）

●第２部　自然史博物館がひらく扉～大分の自然を未来へつなぐ～　（14:50 ～ 16:00）

・「自然史博物館が支えるはずの大分県の自然遺産」永野昌博（大分大学＋＊）

・「守りたい！大分の植物とその現状」瀬口三樹弘（大分生物談話会＋大分植物研究会＋＊）

・「大分の昆虫～探る面白さを学ぶ　自然史博物館～」玉嶋勝範（大分昆虫同好会＋＊）

・「大分県における魚類標本の収集活動と保管状況」星野和夫（大分マリーンパレス水族館「うみたまご」＋＊）

・「日本列島を凝縮、大分の地質～足もとを知って開く自然史博物館の扉～」
利光誠一（産業技術総合研究所地質調査総合センター＋大分地質学会＋＊）

●第３部　パネルディスカッション～大分に自然史博物館を！（16:05 ～ 16:30）

自然史学会連合（https://ujsnh.org）は、国内３９の学協会からなる研究者の組織です。
講演を通じて自然史の面白さをお伝えします。

自然史学会連合加盟学協会：　種生物学会、植生学会、地衣類研究会、地学団体研究会、千葉県生物学会、東京地学協会、日本遺伝学会、日本衛生動物学会、日本貝類学会、日本花粉学会、日本魚類学会、　日本菌学会、　日本蜘蛛学会、　日本古生物学会、日本昆虫学会、　日本昆虫分類学会、　日本サンゴ礁学会、　日本植生史学会、　日本植物学会、　日本植物分類学会、　日本進化学会、日本人類学会、日本生態学会、日本生物地理学会、日本蘚苔類学会、日本藻類学会、日本第四紀学会、日本地衣学会、日本地質学会、日本 DNA 多型学会、日本鳥学会、日本地理学会、日本動物学会、日本動物分類学会、日本プランクトン学会、日本ベントス学会、日本哺乳類学会、日本鱗翅学会、日本霊長類学会

【＊〝大分に自然史博物館をつくる会〟とは？】
大分は、多彩で豊かな自然を有する県です。その自然のめぐみは、私たちの安全な生活の基盤であり、文化であり、財産です。私たちは、この大切な自然を理解し、未来へ引き継いでいくために欠かせない「自然史博物館」を大分につくる運動に取り組んでいます！

【団体会員】 大分きのこ会，大分県自然観察連絡協議会，大分県植物研究会，大分昆虫同好会，大分市キャンプ協会，大分自然博物推進委員会，大分生物談話会，大分地質学会，日本野鳥の会大分県支部，NPO 法人大分環境カウンセラー協会，NPO 法人おおいた生物多様性保全センター，NPO 法人水辺に遊ぶ会（参加準備中の団体を含む）



チラシデザイン担当：水野はな